東へ，皆既線は通過する．この皆既線の少しく南にはケープ天文臺があり，又此の線の北側にはブルームフオンタイン，ジョハネスバーグ，プレトリヤ等の都市があつて，皆それぞれ天文臺があるのであるが，何れも，惜しいことに，皆既線から外れてゐるから，觀測のために，わざ々々數百キロの旅行をしなければならないことは，公平な天の配劑である．しかし，此のあたりは，東西にも，南北にも，鐵道や自動車路や，海上の航路も，皆發達してゐるから，旅行や，器械の運搬については，南米のブラジルよりも便利であろう．

"龍　の　歳"

春はまづ日本帝國に明けて，待望の二千六百年の元朝となつた．▲神武天皇御卽位の日は今では二月11日となつてゐるが，當時の曆によれば辛酉年正月庚辰朔となつてゐて，まさに一月元旦である．朔の名よりすれば今日元旦が御卽位の日ともいはれる．その日は庚辰で，今年の庚辰と奇しくも符合するはいよいよめでたい．▲辰の年とあつて，これを龍と解して，いろいろ緣起を祝ふが，元來辰は支那では「季節を定めるために觀測する標準の星」といふ意味で，日月星辰の辰だ．▲殷の時代，仲夏，王五月の節を正す目標となつたのは蝎座の一等星"大火"であつたので，遂に大火が辰の名を獨占した．秀吉が大閤を，光圀が黃門を獨占したやうなものだ．▲この辰を龍の義にとつたのは，故新城博士によると，大火附近の星象が一種の動物を假想せしめるものがあつて，これに龍と名づけたのである．▲十一月の目標なるオリオン附近の星象が斧鉞の形に見えるので，鉞と同義の戌をもつて，これに名づけ，さらに十一月は狩獵月であるからといふので，犬を聯想し，戌を犬としたのと似てゐる．▲十二支を動物に見たてるのは　お伽噺と見れば面白いが，實はたはいもないものである．▲所で問題の龍だが，之はもとより蛇でもない，鰐でもない．「角は鹿に，頭は駝に，眼は鬼に，體は蛇に，腹は蜃に，鱗は魚に，爪は鷹に，掌は虎に，耳は牛に」似たものだ．▲說文には『龍は鱗虫の長にして，能く小，能く明，能く細，能く巨，能く知，能く長，春分にして天に登り秋分にして淵に潛む』とある．▲何れにしても，想像を絕したもので，本來天界に屬するものらしい．◀隨つて，神聖なものとせられ，九五の位に關する言葉となる．▲更に注意すべきは，龍の顎には大きな寶珠のあることだ．▲今年をもつて龍に配するとすれば，東亞新秩序の建設はそれ龍の顎の寶珠か．▲何れにせよ二千六百年を祝福する今年を，さらに後世をして記念せしめれば，龍の年の名にふさはしい．（元旦の大每紙より）